JR東海労ニュース

№1755 2012年10月14日 JR東海労働組合

原子力発電所は全く必要はない!

10.13さようなら原発集会in日比谷



10月13日、日比谷野外音楽堂において、原発をなくすために更に闘おう!と「10.13さようなら原発集会in日比谷」が開催され、6500名の市民・労働者が集会に結集しました。

集会では、「政府は、あの3.11をもう過去のことのようにやりすまそうとしている。しかし、未だ現地は野ざらしであり、復興など夢の話だ。政府が行っている原発推進の姿勢は、全く学習能力を持たない無能なものだ。誰のための政府なのか」と怒りが明らかにされました。

集まった市民・労働者も怒りを共有し、東京の中 心街をパレードし、原発廃止に向けて、通行する市 民に共に闘うことを訴えました。



電力はある!企業経営者の「エゴ」に惑わされることはない!

